

小さな家でも、楽しく会話を楽しみ、夫婦一緒に調理・食事をできるキッチンを作りたい！
 7帖程のスペースに収納と作業性を重視した、バーカウンター式のキッチンを作りました。
 このカウンターに機能性、収納量を集約することで、空間を有効利用しています。
 小さな家の大きな食卓ですが、うまい料理はもちろん、生活の楽しみもつくっています。

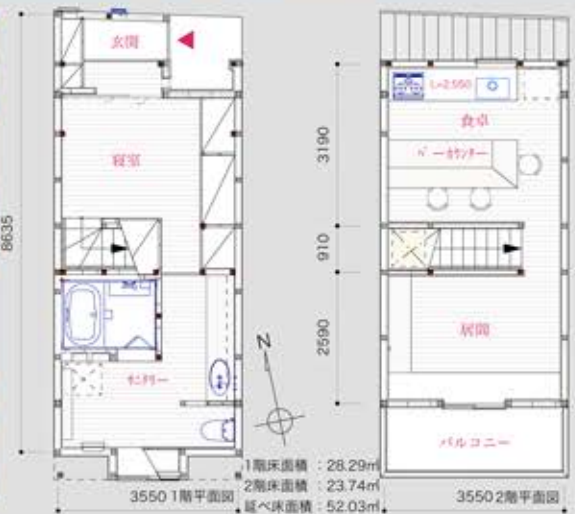
小さな家の大きな食卓



食卓であり、バーでもあるキッチン。夫婦の対面は、ここから始まります。



もともと玄関の扉があった部分を、キッチン空間にリノベーションしました。キッチンからの明かりが家の顔になります。



ワンルームの空間を、風やかに仕切る構造補強やキッチンカウンター、部屋の袖手にそれらを配置して、視界が開けるように空間を作っています。居間からはお手の先が見えないようになっています。



ブラックチェリーの無垢板を使ったバーカウンター。経年変化を楽しめる材料を選びました。内部は、100層構造・3層構造・食器収納を顧みんだ機能性の高い物です。



築40年・建坪8.5坪の小さな家のリフォームです。小さなスペースを有効に使う方法として、十分な収納を設けながら、各部屋が仕切られずに繋がるワンルームの空間を目指しました。
 メインとなる空間は、日当たりを得るために2階へ。階段を架け替え、トブライト、構造補強を 居間と食卓の間に差し込みました。
 中央に透けるように造られたそれらの具材が、空間の味付けになっています。



築40年の木造2階建ての住宅 before 2階半改造 増設2階、各階2部屋の脱骨
 旧住居は1階の道路側狭くて、暗いことが悩